

ローズガーデンプロジェクト

2023年度の取り組み 金江小学校4年生

1 総合的な学習「平和を考えよう」

福山市がなぜ「バラの街」と呼ばれるようになったのか、「大好き！福山」の年表を見て調べていきました。

1945年（昭和20年）8月8日の福山大空襲で市街地が焼け野原になっ



たこと、戦後、人々の心にやすらぎをとりもとそうと、南公園の近くの人達が1000本のばらの苗を植えたこと、そこから福山市の花として、市内にバラ栽培が広がったことなどを学びました。

2 「折りばら」を家の人といっしょに折ってみよう

「折りばら」には、福山から世界へ平和への願いを発信するという思いが込められているそうです。親子行事の時間に「折りばら」を折ってみました。多くの手順があって大変でしたが、がんばって折りました。



3 世界バラ会議事務局の皆さんをお迎えして

10月3日に2025年度に開催される世界バラ会議に向けた視察が行われました。4年生の代表や園芸委員会のメンバーが、簡単な英語でのスピーチを交えて、バラ花壇を紹介しました。4年生は手作りのポプリやハーバリウムを手渡して、「バラ会議で来てくださるのをお待ちしております。」と伝えていました。



4 2025世界バラ会議に向けて ～花壇整備・バラの植栽～

金江町バラ会佐藤眞一さんを招いて、バラ花壇を整備しました。土を入れたあと、バラの苗を植えました。「平和のバラ園」と名付けた花壇です。美しい花が咲くようにがんばります。

